

# マキシミリアン・ホルヌング(チェロ) & 河村尚子(ピアノ)



ロンドンのウイグモア・ホール・デビューでも絶賛！  
ドイツの俊才チェリストと国際派日本人ピアニストのスーパーデュオ



Maximilian Hornung & Hisako Kawamura

© Marco Borggreve

© Hirofumi Isaka


ブラームス チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調 Op. 38  
Johannes Brahms Cello Sonata No.1 in E minor, Op. 38

シューマン 5つの民謡風の小品集 Op. 102  
Robert Schumann 5 Pieces in Folk Style Op. 102

マーラー さすらう若人の歌(ホルヌング編曲)  
Gustav Mahler/M. Hornung Lieder eines fahrenden Gesellen

ブラームス チェロ・ソナタ 第2番 ヘ長調 Op. 99  
Johannes Brahms Cello Sonata No. 2 in F major, Op. 99

2017年 **10月11日** (水) 19時開演  
at 19:00, on Wednesday, October 11, 2017, at Kioi Hall, Tokyo

 **紀尾井ホール**

[主催] 公益財団法人 しんにってつすみきん 新日鉄住金文化財団

料金(全席指定・消費税込)

S席6,500円/A席4,000円/学生A席2,000円/  
ペアS席12,000円(2席)/紀尾井友の会ペアS席11,000円(2席)

発売日

〈紀尾井友の会優先〉 6月7日(水)  
〈一般〉 6月10日(土)

チケットの取扱い

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>  
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 [受付時間 10時~18時・日祝休]  
チケットぴあ <http://t.pia.jp> [Pコード:328-144]  
イープラス <http://eplus.jp>  
ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/> [Lコード:32508]

※本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料は支払方法により異なります。  
※学生席は、紀尾井ホールチケットセンターのみで取扱います。  
※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。  
※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

# マキシミリアン・ホルヌング(チェロ) & 河村尚子(ピアノ)

Maximilian Hornung & Hisako Kawamura

## ロンドンのウイグモア・ホール・デビューでも絶賛！ ドイツの俊才チェリストと国際派日本人ピアニストのスーパーデュオ

23歳の若さで世界のトップ・オーケストラのひとつバイエルン放送交響楽団の第一首席奏者に就任し、現在はソロ活動に専念しているチェロ奏者マキシミリアン・ホルヌング。

そして、確かな構築感と豊かな叙情を湛えたピアニストとしてドイツを拠点に国際的に活躍する河村尚子。

2016年11月、英国ロンドンの「室内楽の聖地」ともいえるウイグモアホールにデュオでデビューし、高い評価を得ました。

今をときめくホルヌングと河村、この二人がデュオリサイタルで登場します。

今回、ブラームスの2曲のチェロ・ソナタ、シューマンの小品というチェロの定番の名曲と、

マーラー「さすらう若人の歌」のホルヌング編曲によるチェロ版というプログラムは、2017年度の数あるコンサートの中でも必聴です。



マキシミリアン・  
ホルヌング  
(チェロ)

Maximilian Hornung  
cello

©Marco Borggreve

1986年ドイツのアクスブルク生まれ。エルダー・イサカゼ、トマス・グロツェン  
パワー、ダヴィド・ゲリンガスにも師事。2005年ドイツ音楽コンクール優勝。  
ヨーロッパ各都市で演奏を行う。23歳の若さでバイエルン放送響の第一首席チェリ  
ストとなり、2013年まで在籍。アンネ・ソフィー・ムッター財団より支援を受け、室内  
楽シリーズに参加。室内楽では、クリスティアン・テツラフ、リサ・パティアシヴィリ、  
フランソワ・ルルー、ミッシェル・マイスキー、リン・ハレルなどと共演。ソリストとして  
は、トーンハレ、バイエルン放送響、ベルリン放送響、モスクワ・チャイコフスキー交響楽  
団など世界一流のオーケストラと共演している。ドイツのソニーからリリースされた  
CD「JUMP」がエコー賞新人賞を受賞。パンベルク響共演のサンサーンスとドヴォル  
ザークのチェロ協奏曲も2012年再びエコー賞を受賞。2014年にR.シュトラウスの生  
誕150年記念ドン・キホーテ&チェロ・ソナタCDをソニーよりリリース。2015年には  
ハイドンのチェロ協奏曲をリリース。その他、多数の録音がある。2015年紀尾井ホール  
室内管弦楽団(旧 紀尾井シンフォニエッタ東京)第100回定期演奏会で、世界的名指  
揮者セシオン・ビシュコフのもとで、ブラームスの二重協奏曲を弾き、絶賛を博した。  
2016年11月、ピアノの河村尚子とウイグモア・ホール・デビュー公演を行った。  
オフィシャル・ホームページ <http://www.maximilianhornung.com>



河村尚子  
(ピアノ)

Hisako Kawamura  
piano

©Hirofumi Isaka

ハノーファー国立音楽芸術大学在学中、ミュンヘン国際コンクール第2位、さらに  
クララ・ハスキル国際コンクールで優勝。ドイツを拠点に、リサイタルのほか、ウィーン  
響、バイエルン放送響、チューリヒ・トーンハレ管などのソリストに迎えられ、室内楽  
でも、C.ハーゲン(チェロ)とのデュオや、最近ではM.ホルヌング(チェロ)とロンドン・  
ウイグモア・ホール、R.オルテガ・ケロ(オーボエ)とニューヨーク・カーネギーホール  
にデビュー。日本においては国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、ルイージ  
指揮ウィーン響、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラウヴェク指揮チェコ・  
フィル、山田和樹指揮バーミンガム市響等の日本ツアーに参加。さらに、準メルク  
ル、ノリントン、インバル、ラザレフ、テミルカーノフ他多くの指揮者から度々再演の  
指名を受けている。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、新日鉄音楽賞、出光音楽  
賞、日本ショパン協会賞、井植文化賞、ホテル・オークラ賞を受賞。主なCDに、「ショ  
パン:ピアノ・ソナタ第3番&シューマン:フモレスケ」、「ラフマニノフ:ピアノ協奏曲  
第2番&チェロ・ソナタ」など(RCA Red Seal)。現在、ドイツ・エッセンのフォルクヴァ  
ング芸術大学教授。

オフィシャル・ホームページ <http://www.hisakokawamura.com/>

### 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

#### 紀尾井サポートシステム会員 (五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- (特別協賛会員) A.ランゲ&ゾーネ(リシュモン ジャパン) / 新日鉄住金ソリューションズ / 三菱商事
- (みやび会員) 大島造船所 / 菅原 / 住友商事 / 三井住友銀行 / 三井物産 / 三菱商事 / 三菱地所 / メタルワン ほか匿名2社
- (ひびき会員) 岡村製作所 / 竹中工務店 / 日本ハム / 山下設計
- (みどり会員) 青鬼運送 / 赤坂新築 / 赤坂エクセルホテル東急 / 今治造船 / ヴォートル / エーケーディ / NSシンフォニー・オーケストラ / 在原冷熱システム / 鹿島建設 / ザ・キャピトルホテル 東急 / 三協 / 清水建設 / 上智大学 / スタインウェイ・ジャパン / 西武プロパティーズ / 第一企業 / 高砂熱学工業 / 千代田商事 / テイスト・ライフ / 東京都民銀行 / 東芝エレクトロニクス / 永田音響設計 / ニュー・オータニ / 日活アド・エイジェンシー / ハウス食品グループ本社 / パナソニック / 福田家 / 富士ゼロックス / 松尾楽器商会 / みずほ証券 / 三井住友信託銀行 / 三井不動産 / 三菱電機ビルテクノサービス / 三菱東京UFJ銀行 / 明治座舞台 / ヤフー / ヤマハサウンドシステム / 有帆
- (あおい会員) 青木陽介 / 磯部治生 / 河村由貴江 / 近藤貴子 / 佐久間康行 / 佐部いく子 / 志立正嗣 / 清水多美子 / 清水康子 / 鈴木亮 / 高下謙吾 / 高橋義徳 / 外山雄三 / 中島 博 / 永田 穂 / 中西達郎 / 西村勉 / 馬場宏一 / 馬場弘之 / 早川祥子 / 原田清朗 / 北條哲也 / 堀川将史 / 松本美恵 / 陸田 実 / 村上喜代次 / 村田正仁 / 村山千鶴子 / 持留宗一郎 ほか匿名25名 計97名 (2017年4月1日現在)



[最寄駅]

- 四ツ谷駅 麹町口 (JR 線・丸の内線・南北線) ほか 徒歩6分
- 麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) 徒歩8分
- 永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500 (代) 紀尾井ホール ホームページ <http://www.kioi-hall.or.jp/>